

小樽市立北陵中学校
小樽市清水5番1号
TEL 0134-24-5500

KOMPEKI

紺碧



《校訓》
よりよく創る

《教育目標》

小樽の未来をつくる 北陵生の育成

- 深く学び、考え、表現できる生徒
- 豊かに人とつながり、思いやりのある生徒
- たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒

「朝の読書」の時間に向けて ～感動は心の扉を開く～ 校長 岡本 清豪

7月に入り夏らしい日が続いています。学校でも周囲の深い緑、葎すだれを通した柔らかい日差しに、心が優しく、軽くなるような気がします。そんな活気あふれる陽気に、つついコロナに対する慎重さも緩みがちですが、まだまだ油断は禁物です。安心・安全に明るく充実した毎日を過ごしましょう。

さて、6月25日(金)から学校もようやく、ほぼ1か月ぶりの通常の日課に。「在校時間短縮」のためカットしていた「朝の読書」の時間にはシーンとなって、静かに本に向き合う生徒の姿が戻ってきました。そんな生徒たちの様子を見て、購読していた「みやぎ中央新聞」(現「日本講演新聞」)に以前、掲載されていたあるエッセイを思い出しました。その一部を紹介します。

☆

ある小学校で3年生になった『サツちゃんきれいになったよ』というお話を紹介しました。お話の後、「何か感想はありますか?」と聞くと8人の子が手を挙げました。私の目に飛び込んできたのは小さな男の子。その子に、私は「どんなところが面白かったのかな?」と聞きました。その子は「ぼく…ぼくね…」するとその子はうつむいたまま「サツちゃんがかわいそう」と言って、黙ってしまいました。その言葉を聞いた瞬間に、隣にいた男の子が立ち上がり「とうご、おまえしゃべれるの?」と言いました。私が「とうご君はいつも静かなのね」というと「とうご君はしゃべったことはありません」と言うんです。そしてクラス中が「初めてとうご君の声を聞いた!」と総立ちになってしまいました。そこで、みんなを座らせた後、私は言いました。「今とうご君は『サツちゃんがかわいそう』と言ったけど、もっとたくさんのことを言いたかったんだと思うよ。代わりにだれか言える?」したらなんとクラス全員の手が挙がりました。私は思わず「すごい!」と叫びました。子どもたちの意見を一人ひとり聞いていたとき、一人の女性が教室を出ていきました。授業が終わって、先ほど教室を出て行った女性が入ってこられました。彼女は担任の先生でした。…(中略)…先生はこう話しました。「私はあの後、部屋で泣いていたんです。私はあと6年で定年で『ベテラン』と言われる領域にいます。しかし先生

は今日のはじめてこられたにもかかわらず、とうご君の口を開かせました。それを見て自己批判していたんです。」私は「先生、あれは文学の力です。確かに3年生になるまで、とうご君の口は開かれなかったけど、あの子はずっとすべての機能を耳に集めていろんなことを聞いていたんだと思います。」

☆

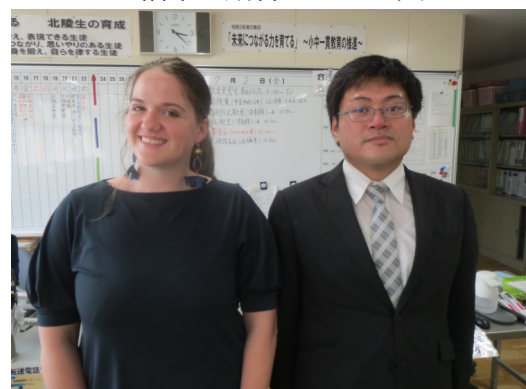
…と続いていました。

児童文学者の椋鳩十先生は「読書は感動なり。感動は心の扉を開く」と言っています。本はテレビやスマホの世界とは違います。映像や身近な人間関係の世界を超えた、広く深く大きな本の世界に飛び込んでみないことには、そのすばらしさは分かりません。そして、本の中で、素晴らしい人物の生き方、遠い世界、一つの言葉に出会い、自分が新しい世界の扉をまた一つ開けたことを知ります。こんな時、心の底から本との出会いに感謝するものです。

北陵中学校で設定している、朝、HR前の「朝の読書」の時間。わずか10分という短い時間ですが、生徒みんなが、心静かにすばらしい本と向き合う時間となることを、素晴らしい本と出合えることを心より願っています。

ありがとうございました

7月2日(金)、ALTのビュクス・エリカ先生と教育実習生の西條直輝先生の離任式がTV放送で行われました。お二人のご活躍を期待しています。



小中9年間での学力や体力の向上に向けて（学園制の取組）

昨年度から本校区である高島小学校と手宮中央小学校の2校を含めた3校で下にあるような取り組みを行っています。この取り組みを通して、学力そして体力向上、さらに中一ギャップが解消されるよう小中で連携をして実施しています。

【小学校高学年における教科担任制の実施】（通年実施）

○小学校5・6年生において、国語、算数、社会、理科、外国語を教科担任制（学級担任ではなく、教科を専門に指導する体制で、中学校と同様のスタイル）で行っています。

○国語、算数、社会は小学校の教員が、理科、外国語は中学校の教員が指導をしています。

北陵中学校

英語教員→小学校で指導(牧)
理科教員→小学校で指導(中島)

高島
小学校

手宮中央
小学校

- ・5年担任
(算数を担当)
- ・6年担任
(国語を担当)
- ・専科教員
(社会を担当)

ここがすごいぞ！北陵生！
北陵旋風吹き荒れる！
～中体連大会結果～

- 中体連野球大会 準優勝
- 中体連バスケットボール大会
男子 第2位
- 中体連陸上競技大会
男子 優勝
男子共通4×100mR 第1位
男子走り幅跳び 伊藤 第2位
男子共通砲丸投 武藤 第1位
男子共通走高跳 多田 第1位
男子共通走幅跳 東海林第1位
男子共通1500m 小池 第1位
女子共通走幅跳 高橋 第1位
- 中体連バレーボール大会
予選リーグ惜敗
- 中体連バドミントン大会
男子団体 第5位
男子シングルス
・曽根 ベスト8
女子団体 予選リーグ惜敗
- 中体連ソフトテニス大会
女子団体第3位
女子個人
・島田、島本組ベスト8
- 中体連水泳大会
女子100m背泳ぎ 駒野 第1位
女子200m背泳ぎ 駒野 第1位
男子100mバタフライ 小柳 第1位
男子200mバタフライ 小柳 第1位
- 中体連体操競技大会
男子2部 総合 金田 優勝
男子2部 鉄棒 金田 優勝
男子2部 ゆか 金田 優勝
- 中体連柔道大会
男子55Kg 伊藤 1回戦惜敗

【子どもが切磋琢磨できる学習環境の整備】

(各学年、年間20時間実施予定)

○2校の小学校が混合で学級を編成し、教科(音楽・図画工作・体育)や道徳、総合的な学習の時間(高島タイム)の一部において、中学校の教員が北陵中学校で授業をします。

5年生 高島小学校
6年生

- 5年A組
(高島小・半数+手宮中央小・半数)
- 5年B組
(高島小・半数+手宮中央小・半数)

北陵中学校

5年生 手宮中央小学校
6年生

- 6年A組
(高島小・半数+手宮中央小・半数)
- 6年B組
(高島小・半数+手宮中央小・半数)

子どもたちにとって
何が良いの!?

- ①教科によって先生が替わることで、新たな自分を発見することができます。
- ②中学校の先生の授業を受けることで、中学校での授業のイメージを小学校のうちから体験し、進学後の学びがスムーズになります。
- ③同じ中学校へ進学する小学校の児童同士が、一緒に学習することで、より互いを知ることができ、中学校生活を安心してスタートすることができます。
- ④子ども達の成長を小・中の教職員と一緒に見守ることができます。

【保護者の皆様へお願い】

長かった1学期もあと3週間余りとなってきました。コロナ禍でのご家庭におけるお子さんの体調管理をよろしくお祈いします。また、下校後の帰宅時間等についても各家庭で今一度ご確認願います。



各種目で大活躍の北陵生！すごい！やったね！全道大会に出場する野球、水泳、陸上、体操のみなさん、是非、北陵旋風を吹き荒らしてください！がんばれ！